



NPO法人エムケイベース



「宮城の共育推進」  
のため、  
主に泉区での  
地域の子育て状況、  
子どもを  
取り巻く環境の現況把握調査



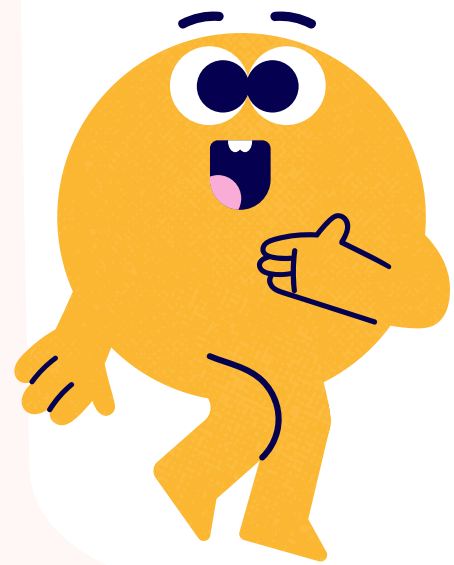
# 私たちについて



親と子が共に育つ「みやぎの共育」の実現と、  
子育て期が「楽しく豊かな時間」であることを目指す

「孤立した子育て」にならないよう、子育て期にいる大人、子どもたちのつながり、支援できる人と支援を受けたい人とのかけ橋を目指す

- ✓ 2018年、母親二人で任意団体として活動をはじめ
- ✓ 泉区まちづくり助成事業の一つとして、『mamaBEstyle!』という子育て世代向けの地域情報誌発行（年4回）をはじめ
- ✓ ママのリラックスと交流、そして一歩踏み出したいママを応援するために月1回の見守り託児付き講座を実施、設立1周年には大規模マルシェを実施
- ✓ 2021年11月、WEBサイト『mamaBEonline!』を開始
- \* ✓ 2021年11月、NPO法人エムケイベースとして生まれ変わる
- ✓ 親の学び場、小学生向けの学び場を新たにはじめる



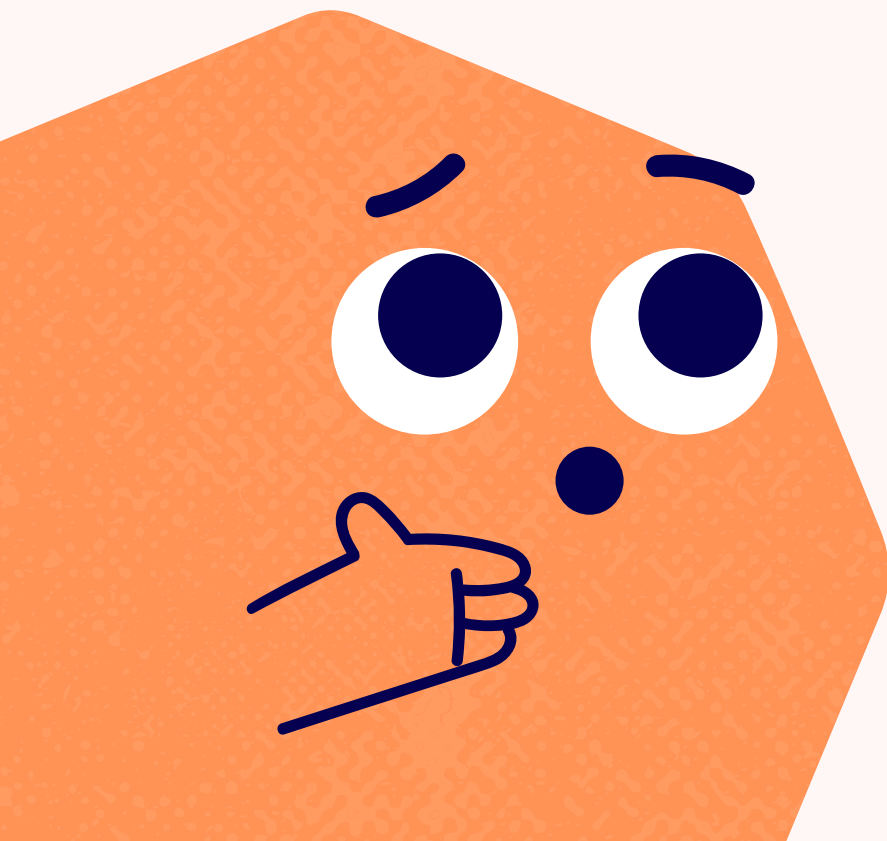
# R3年度事業～課題～



仙台に住む子育て世代は、今の子育て環境についてどう感じているのだろうか？

コロナ禍は子育て世代に、どのような影響を与えているのだろうか？

必要とされている子育て支援と、提供している子育て支援の間に、ギャップはないだろうか？



# R3年度事業～目的～



主に泉区を中心とした仙台（宮城）の子育ての実態を把握し、以前より仙台で子育て支援を実施している専門家と共に考察することで、次年度以降の実践的な活動に活かしていくこと

子育て世代がどのような支援に満足しているか、どのような支援を望んでいるかを知ること、未来へ活かす子育て支援策を考えること



# R3年度事業～目標と実績～



**【目標①】** 泉区を中心とした親子から1000の声を集める

**【実績①】** 220の声を集めた

**【目標②】** 子育て支援者側への聞き取り調査を3団体に行う

**【実績②】** 2団体+子育て支援者として活動している方3名から聞き取った



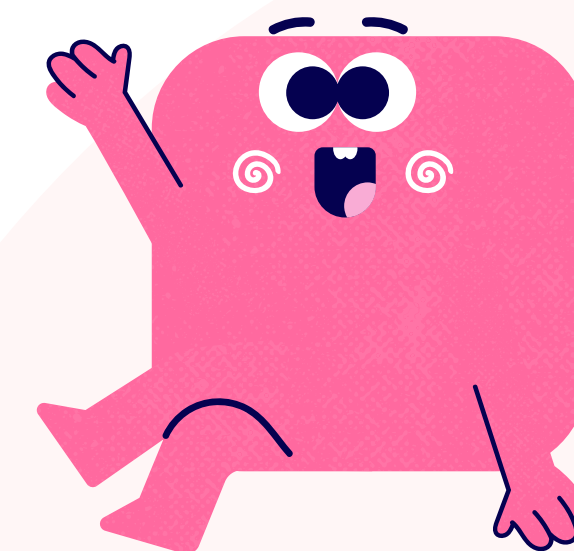
**【目標③】** 小学生向け講座を年度内3回実施+100名の声を集める

**【実績③】** R3年8月&R4年2月に小学生向け講座実施、約20名の声を集めた



**【目標④】** アンケートを分析し、報告書としてまとめる

**【実績④】** 分析ができる方に協力依頼し、まとめ、報告書を作った





# R3年度事業～実施体制～



実態把握をするために大切なこととして、私たちは以下を考えました

- ✓ 調査をしていることを知ってもらい、協力してもらおう機会を作ること
- ✓ より精度の高いアンケートを作成し、それ自体を周知させ、多くの回答を得ること
- ✓ アンケート回答の分析精度をあげ、調査報告書としてまとめ、行政、子育て団体や子育て支援者に配布できるようにすること



【NPO法人エムケイベース】 アンケート作成、イベント企画、チラシ作成  
聞き取り調査、SNSで発信、報告書作成

【チラシ配布協力】 仙台市内保育園や幼稚園など、子育て支援施設内配架  
小学校内にて、全校配布  
秀光中学校様保護者向けサイトにて協力依頼



# **R3年度事業～実施スケジュール～**

R3年8月～12月

**【8月】**

- \*8/22 プログラミングって一体何なの？
- \*8/30 オンラインお試しおちゃっこ会  
(対面実施予定だったがコロナにより変更)

**【9月】**

- \*9/27 未就学児親子向けあそび方講座  
(9月開催予定のもう一つの講座はコロナで中止)

**【10月】**

- \*10/25 小学生ママ向け・みんなでしゃべり隊

**【11月】**

- \*11/29 乳幼児親子向けおちゃっこ会

**【12月】**

- \*12/13 乳幼児親子向けおちゃっこ会

**【8月】**

- \*プログラミング講座に合わせて親子にアンケートに答えてもらうため、イベント企画と同時にアンケート作成を進めた。当日その場で回答を依頼した
- \*小学生を集めて、イベント途中座談会開催

**【9～12月】**

- \*アンケート用チラシ印刷
- \*イベント開催時以外でも、アンケートに答えてもらえる機会を増やすため、チラシ配布、SNSでの回答呼びかけ、協力者による情報拡散など、調査の認知活動を展開
- \*コロナの影響で、人を集めることが積極的にできない状況となったため、その後のイベント予定について様々な角度から考えながら、企画を進める



# R3年度事業～実施スケジュール～



R4年1月～3月

## 【1月】

- \* 1/21 小学生ママ向け・みんなでしゃべり隊
- \* 1/27 入園準備・おつくり会

## 【2月】

- \* 2/7 ママの肩こり解消ヨガ
- \* 2/23 小学生だって文化祭

## 【1月】

- \* 聞き取り調査（にじのおうち様）
- \* 小学生だって文化祭に向けた準備（12月より～）

## 【2月】

- \* 小学生だって文化祭の宣伝活動
- \* 聞き取り調査（一般社団法人MIGAKU様）
- \* 2月末、アンケート回答締切
- \* アンケート集計、分析開始、考察をするため子育て支援者に依頼

## 【3月】

- \* アンケート分析を進める、冊子にまとめるための準備と構成を考え、製作作業、印刷会社選定作業など同時に進める
- \* 入稿及び印刷





# R3年度事業～使用経費～



事業費総額 57万円

## 収入

- ・ 仙台市助成金 47万円
- ・ 団体自己資金 8万円
- ・ 事業収入 2万円

## 支出

- ・ 人件費 23万円
- ・ 報償費 14万円
- ・ 消耗品費 4万円
- ・ 印刷製本費 9万円
- ・ 使用料および賃貸料 4万円
- ・ その他 3万円



# R3年度事業～実施した取り組み紹介～



夏休み特別企画  
開催報告

プログラミング  
って、一体  
なんなの？！

日時：8月22日（日）AM  
場所：桂市民センター和室  
対象：小学生親子  
講師：ママプログラマー 我妻あゆみさん  
サポート：小学生プログラミングチーム 3名

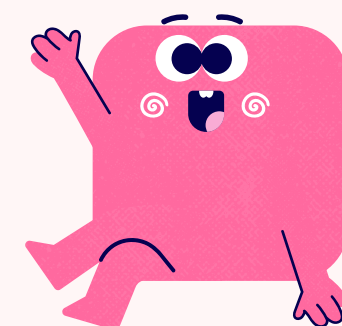
参加者：11家族

内容：

- \* 学校教育で話題になる「プログラミング」についてのはじめの一步を知り、実際にゲーム制作を通して、プログラミングの楽しさを知ってもらう
- \* 同年代のちびっこプログラマーたちが作ったパン屋さんのプログラムの発表の場を設け、同時に子どもたちに体験してもらう機会をつくる
- \* 小学生だけの座談会を開催する

評価：

- \* 学校の枠を超え、学年を超え教え合い学び合う姿がよかった
- \* 企画自体が高評価で、次回を熱望された
- \* 想像以上に子どもたちの発言が多く、座談会の時間が短かった





# R3年度事業～実施した取り組み紹介～



11/29 ママピースタイル講座報告

おちゃっこ会  
WITH バイリンガル絵本クラブ

講師のさとみ先生、ありがとうございました！  
参加して下さったママたち、子どもたち、ありがとうございます！

日時：11月29日（日）AM

場所：泉区内の貸室

対象：乳幼児親子

講師：バイリンガル絵本クラブ講師 京念屋智美さん

参加者：ママ9名、子ども6名

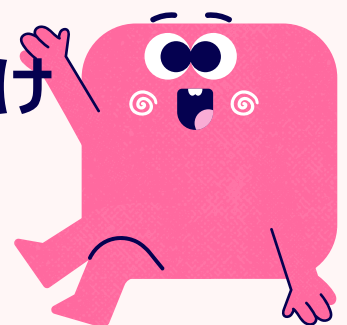
内容：

乳幼児ママが気になることの一つに挙げる“英語教育”を身近に感じてもらうため、“英語絵本”を使った読み聞かせや手遊びを実施

同年代の親子が集まって話して、つながり合う機会を作る

評価：

- \* コロナへの不安感がまだ高い中、転勤族を含む多くの親子が集まってくださった
- \* 「集まって話す」ただこれだけを求めているのが、子育て期にいるママたちだということを実感した
- \* 参加者の半数は転勤族でもあったため、「地域とのつながり」を求めて訪れてくれた
- \* 子育て世代の声、要望、困りごとなど生の声を実際に聞いてよかった
- \* 調査の主旨、アンケートの依頼もスムーズにできた





# R3年度事業～実施した取り組み紹介～



## 「小学生だって文化祭！」

子どもたちの＜好き＞が交差する。  
ここから、新しい＜やってみたい＞が始まる。

日時：2月23日（祝・水）PM  
場所：のびすく泉中央4階ホール  
対象：小学生、その保護者

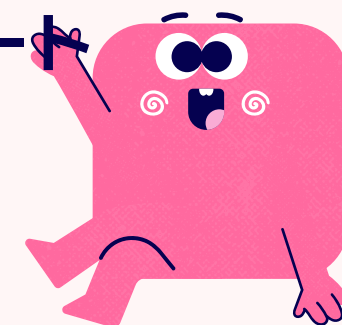
出演者：子ども38名  
来場者：100名（出演者子ども、スタッフ含む）

内容：

- \* 学習発表会や様々な大会の開催縮小や中止で、じぶんを表現する機会、じぶん以外の誰かの表現を知る機会が減った小学生のための文化祭
- \* じぶんの特技や好きを披露する緊張感とワクワク感を味わう
- \* 誰かの＜好き＞とわたしの＜好き＞を認め合う空間を実現

評価：

- \* 6演目（総勢38名）の子どもたちがステージを披露してくれた
- \* 当日は、テレビ局2局の取材もあって、出演者および保護者の方が喜んでくれた
- \* 会場人数制限が200名から100名に変更されたことを受け、出演者の保護者の方1名の来場に限定することになった
- \* ステージ上で保護者の方に直に、本調査の目的やアンケート回答のお願いをすることができてよかった



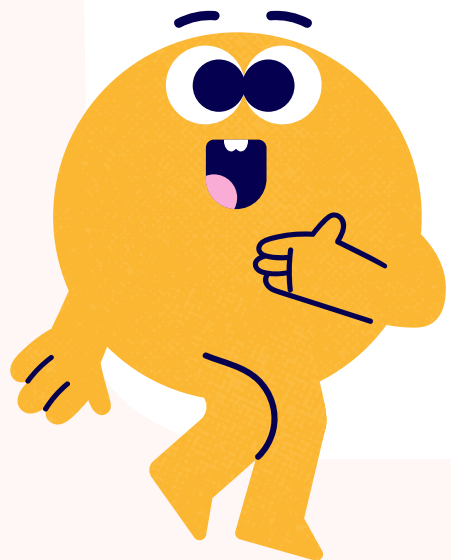
# 事業の成果

\* ①仙台（宮城）子育て実態把握調査報告書を発行した



②報告書を、仙台市役所にて子育て支援に携わる部署の方々および  
仙台市内にて子育て支援をしている企業や個人に紹介、配布することができた

今の子育て世代の声を  
わかりやすいカタチで  
届けることができます

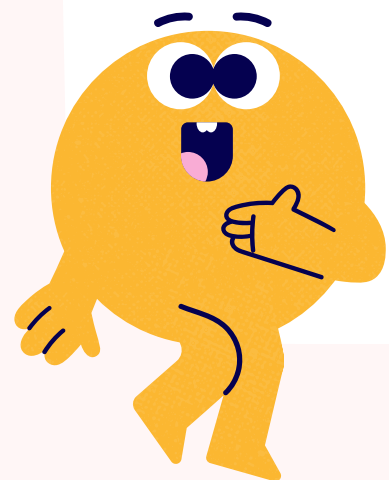




# 今後の展開



- \* ①親子が他者とつながる場、つながり続ける場づくりを強化する
- ②仙台の教育（共育も含む）環境や実態を、わかりやすく伝える情報発信をする
- ③親のための学び場を開催していくことで、学びのアップデートだけでなく、悩みを共有し合い、情報を共有し合えるつながりを作っていく
- \* ④小学生以上の親子に対する支援の乏しさを解消できるような企画、情報発信を続ける





## NPO法人エムケイベース



ご清聴ありがとうございました

